

2013-B					
拠出金・基金の名称		北太平洋海洋科学機関拠出金			
種 別		イヤーマーク      ノン・イヤーマーク			
【拠出先の国際機関名】北太平洋海洋科学機関(PICES)					
【所管官庁担当局課・室名】農林水産省大臣官房国際部国際協力課					
【当該任意拠出金の目的・用途等】					
<p>○聞き取り調査・漁場環境調査を実施し、里海型漁業管理マニュアルを作成。</p> <p>○ワークショップを開催し、マニュアルの普及、地元研究者への能力開発を実施。</p> <p>○里海型漁業管理に関するデータベース、ネットワークを構築。</p>					
【最近3年間の我が国支払額及びODA率】					
単 位	邦 貨 (千 円)	外貨1 (千加ドル)	外貨2 (千 )	レ ー ト	ODA率(%)
平成25年度	10,793	130	-	1加ドル = 83円	100
平成24年度	12,290	150	-	1加ドル = 82円	100
平成23年度	14,159	165	-	1加ドル = 86円	100
【当該任意拠出金等の意義、成果等に関する我が国としての評価】					
<p>2010年の生物多様性条約(COP10)において、2020年までに海洋の10%を海洋保護区とする目標が定められた。海洋保護区の考え方について、我が国は、漁業資源の持続的利用と生物多様性の保全を両立させる「里海」の概念を国際的な基準とすることを提唱しており、特に途上国が強い関心を示しているほか、PICESにおいても里海型漁業管理についての検討会が行われているところである。これらを踏まえ、我が国の主導のもと、専門家を通じて途上国に「里海」の概念を普及し、途上国における漁業資源の持続的利用及び生物多様性の保全を実現する。</p>					